

## 平成 23 年度 MEMS コーディネーター

### 辞令・委嘱状交付式を開催しました

仙台市は、東日本大震災より休止していた、MEMSなどのマイクロナノ分野の技術を活用し、仙台地域の製造業を支援するためのコーディネーター活動を8月から再開します。

東北大学の研究者や企業の技術者による計4名の支援体制で、東北大学西澤潤一記念研究センター内の「試作コインランドリ」での試作開発支援や、ドイツのフラウンホーファー研究機構との連携により、付加価値の高い製品開発を支援することで、MEMS等マイクロナノ技術を活用した地域産業振興・新産業の創出を行います。

また、活動再開に伴い、8月1日（月）に4名のコーディネーターへの辞令・委嘱状交付式を開催しました。辞令・委嘱状交付式では、伊藤副市長より各就任者に辞令・委嘱状を交付した後、本市より事業概要の説明を行い、続いて戸津准教授より試作コインランドリの運用状況や震災の影響について報告いただくなど、MEMSを活用した地域産業振興・新産業の創出の今後の展開について活発な意見交換がなされました。

1. 日 時：平成23年8月1日（月）16：00～17：00

2. 場 所：仙台市役所本庁舎3階 第一応接室

3. 就任者：（MEMS開発ディレクター）

戸津健太郎 東北大学マイクロシステム融合研究開発センター 准教授  
（MEMS開発アシスタントディレクター）

大高剛一 （株）リコー研究開発本部東北研究所 主幹研究員

竹村正博 浜松ホトニクス（株）営業本部国内統括部 仙台営業所長

（MEMSマッチングサポーター）

林育菁 東北大学原子分子材料科学高等研究機構 助教

4. 出席者：伊藤敬幹 仙台市 副市長

江刺正喜 東北大学原子分子材料科学高等研究機構 教授

数井寛 東北大学理事（産学連携推進本部長） ほか

